

**患者の権利を尊重し、救急医療・急性期医療を核とした地域中核病院として
地域住民に信頼される高度で安全な医療を行います。**

《色づく季節の花》

暖かい日が多くなり、春の訪れを感じます。

まだ花々はあまり見られませんが、そんな中でも街角を彩る梅の花を撮影しました。



理事長・センター長
増田 政久

緊急事態宣言と小さなネットワーク

新型コロナウイルス感染症は一向に終息する気配を見せず1年が経過しました。今年1月に2度目となる緊急事態宣言が発出され、さらに2月に入り1か月の宣言延長も決まりました。健康や生活に不安を抱える多くの方々のために1日でも早い宣言解除に至ることを切に願うところです。そのために一人一人の感染予防対策が必須で手洗い・うがいの励行、3密を避けることが結局一番の近道だと思います。引き続きよろしくお願い申し上げます。この地域も昨年末以降徐々に患者数の増加を見、コロナ病床の確保がひっ迫する状況がありましたが、2度目の緊急事態宣言後は徐々に患者数は減少してきているものの、万一高齢者施設や病院などでのクラスターの発生があらばと考えると予断は許しません。ワクチン接種の準備も進められていますが、初めてのワクチンの大規模な接種事業であり、今少し時間がかかりそうです。

先日コロナ感染症患者を受け入れている近隣の4施設が集まり会議を持ち、受け入れ状況、受け入れ可能な数と症状の程度、治療経過、もともと持っている基礎疾患に対する治療の可否などの情報をやり取りし、患者さんに不利にならずかつ地域の限られた医療資源を少しでも有効に利用するための情報交換のツールを立ち上げました。小さなネットワークでも「地域で診る」体制作りに少しでも貢献できればと考えています。

新型コロナウイルスワクチンの接種体制について

新型コロナウイルス感染症が国内でも流行しはじめてから約1年が経過しました。この1年の間、感染症に対する切り札ともいえる存在のワクチンの開発には大きな期待が寄せられ、開発の状況について様々な情報が度々報じられてきました。

今までメディアやSNSで取り上げられてきた情報は、ワクチン開発への期待が先走っているためか、信ぴょう性に欠けるものがほとんどでしたが、昨年末頃にファイザー社などのワクチンが諸外国で正式に認可されたことを皮切りに、ようやく正しい報道が多く目に入るようになりました。

このファイザー社のワクチンを用いた予防接種が、いよいよ国内でも開始されようとしています。

ニュースなどでご存じの方も多くいらっしゃるかと思いますが、2月下旬から一部の医療機関で働く医療従事者(1~2万人)を対象とした先行接種が開始されています。

千葉県ではその後、3月中旬から各医療機関の医療従事者を対象とした優先接種を行い、4月1日以降に高齢者や基礎疾患のある方向けの優先接種が実施されることになりました。一般の方に広く接種されるのはその後になる予定です。

ワクチンを待ち望んでいる方も多いかと思いますが、大規模な一斉接種であることやワクチンの取扱いが難しいこともあり、実際に皆さんのお手元にクーポン券(接種券)が届くまでは、今しばらく時間がかかる印象を受けます。

国内で最初に流通するファイザー社のワクチンは、長期的に保管する際はマイナス80℃を保たねばならず、ディープフリーザーと呼ばれる特殊な冷凍庫を持つ施設や医療機関で管理することになります。

ディープフリーザーを持たない施設で接種を行う際は、あらかじめ冷凍保存されているワクチンの配送を受けることになりますが、この保管や配送、それらの調整だけでも大変な手間がかかることが予想されます。

今回のワクチンの基本的な性能としては、発症予防・重症化予防が想定されており、接種をしたからといって感染を予防できるものではありません。

そのため、ワクチンを接種してもすぐにコロナ流行前のような生活ができるわけでない事はあらかじめ理解しておく必要があります。

しかし、多くの方に接種がいきわたれば、今回の冬の感染拡大ほどの医療のひっ迫は抑えられるはずです。

この冬は千葉も病床が不足し、入院先が決まらない患者さんが多く出るなど厳しい状況が続きました。

個々の感染時のリスク軽減のためはもちろん、社会的な医療体制の確保のためにも、ワクチンが一刻も早く広く接種されることを期待しています。



小児の頭部外傷とCT検査についてのお話

〈脳神経外科 部長 町田 利生〉

「赤ちゃんが転んで頭を打った」、「自転車で転んで頭をぶつけた」、「野球のボールが頭に当たった」などで外来を受診される患者さんは多くいます。診察の際に親御さんから「頭のCT検査をしないで大丈夫でしょうか」と聞かれることがよくあります。CT検査は迅速に頭の病気を診断できる優れた検査ですが、一方で放射線を浴びる(被ばくする)というデメリットもあります。今回のコラムではCT検査での健康被害と、どのようなときにCT検査を行うべきかについてお話します。

○ 頭部CT検査による被ばく

頭部CT検査によりどの程度の放射線被ばくをするのでしょうか。1回のCT検査で1から4ミリシーベルト(福島原発事故の際によく聞かれた言葉で、放射線被ばくの量を示す単位です)の被ばくをするといわれています。環境省の定める1年間の被ばく限度は、一般人で1ミリシーベルト、原発作業員等で50ミリシーベルトとされています。

○ 頭部CT検査による健康被害

人体は被ばくによってがんにかかる確率が増加するといわれています。1000ミリシーベルトの被ばく(CT検査数百回分)でがんにかかる確率が50%増加しますが、これは喫煙による発がんリスクと同等です。では、頭部CT撮影による数ミリシーベルトの被ばくが子供の健康にどれほど悪影響を与えるのでしょうか。イギリスで行われた研究では、15歳未満の子供に頭部CTスキャンを2〜3回行くと脳腫瘍になる確率が約3倍に、5〜10回で白血病になる確率が約3倍増加しました。(ただし、そもそも脳腫瘍、白血病を発症する数が少ないため、実際には頭部CTスキャンを1万人に行くと10年以内の白血病および脳腫瘍がそれぞれ1例増加する程度です)このようにCT検査を過度に怖がることはありませんが、心配だからという理由で安易に行うべきではありません。

○ CT検査はどのようなときに必要?

ではどのようなときにCT検査をしたほうがよいのでしょうか。私たちは頭を打った状況と現在の症状からCT検査をすべきかを判断しています。その指標の1例として英国でのCT撮影についてのガイドラインを図に示します。頭を打った時に気を失った、記憶が飛んでいる、元気がなく眠そう、何度も吐いているなどの場合には脳に損傷を負っている可能性がありますので、多少の被ばくはしてしまいますがCT検査をお願いしています。逆にこのような症状がなく元気なお子さんではCT検査を行わずに経過観察をお願いすることになります。

直ちにCT検査を行うべき小児例

5分以上の意識消失(気を失っていた)
5分以上の健忘(記憶が飛んでいる)
異常な傾眠傾向(いつもと違って眠てばかり)
3回以上の嘔吐
故意の外傷が疑われる
受傷後てんかん
救急外来にてGCSスコア*14以下、1歳以下の幼児では小児GCSスコア15以下
開放性あるいは陥没骨折、大泉門の緊張(大泉門が張っている)
頭蓋底骨折(耳から出血している、鼻を打っていないのに鼻血が出ている、バンダのように目の周囲にあざがある)
局所脳症状(麻痺がある、言葉を話せない等)
1歳以下で頭部の血管雑音、腫脹、5cm以上の傷

(NICEガイドライン2007 一部改変)

*GCSスコア：意識の状態をみるスコアで、満点は意識清明で15点、最低が昏睡状態の3点。

例・・・起きていて普通に話が出来れば15点、話ができるが声をかけないと寝てしまうと14点



東千葉メディカルセンター 地域医療連携室

センターニュースでは、初めて地域医療連携室の部署紹介となりますので、
開院当初からの地域医療連携室のいままでの経緯なども含め紹介したいと思います。

当センター開院時(平成26年)は、開棟病床数が62床(入院延患者数86名/1日 外来延患者数116名/1日)でした。地域医療連携室構成員はMSW 2名、事務 1名での小規模で発足しました。翌年には病床数164床と増え、MSWは1名増員の3名、看護師(非常勤)が1名配置され、地域医療連携室の活動は活発になります。この年に院内外の医師との顔の見える交流の機会を作る目的で初めて「病診連携懇談会」を山武郡市医師会/歯科医師会のご協力をいただきながら開催し以降継続開催しています。さらに中川地域医療連携室長が着任し、常勤看護師の配置もあり「連携室」としての今の体制が出来上がったのが平成28年度となります。平成29年度には「病診連携懇談会」を山武郡市医師会/歯科医師会に加え、茂原市長生郡医師会/歯科医師会にもご協力いただき交流の幅を広げました。

平成30年6月に当センターは「地域医療支援病院」となりました。その年度の病床数は267床(入院延患者数211名/日 外来延患者数421名/日)となり、紹介率は63.7%、逆紹介率は89.4%です。患者数の推移や紹介率からみても地域中核医療機関としての役割を期待されていることが分かります。患者紹介率の向上のために地域医療連携室が継続して対応してきたのが、当センター医師から紹介医への返書、逆紹介を確実に行う取り組みでした。まさに努力が実を結んだ結果の地域医療支援病院の承認であると思っています。今後も、紹介率の向上は地域医療機関からの信頼の証であると認識し、逆紹介、返書の徹底などは継続して行っておりまいます。

連携強化と拡充を目標に「病診連携懇談会」を「山武・長生・夷隅」の3医師会/歯科医師会での合同開催を計画していましたが、令和元年の台風災害による延期に加え、令和2年2月からのコロナ禍の影響により中止と致しました。

令和3年2月時点での地域医療連携室の構成員は医師1名(連携室長)、MSW 4名、看護師3名、事務員3名となっています。令和2年9月より包括ケア病棟が無くなり一般病床となりました。このため、当センターは急性期病院(3次救急)を主軸とした役割を果たしていくこととなり、MSWの他施設連携、介護福祉連携、看護師からは患者への入退院支援、事務の前方・後方支援にスピード感が求められています。

このように当センターは毎年、機能拡大・拡充しており、それと共に地域医療連携室も少しずつ大きくなってきました。今後の目標は「情報発信」です。地域医療連携室の看護師が主体となって、当センター専門看護師・認定看護師の講演会をWeb講演にて開催予定です。他病院の連携室の活動規模には、まだまだ追いつきませんが、地域医療連携室職員全員で協力し、線の太い地域医療連携を目指していく所存です。今後も地域医療連携にご協力をお願い致します。

患者さんが安心して入院生活をおくれるように関わっています

4階東病棟は、循環器内科、心臓血管外科、呼吸器内科、代謝・内分泌内科の42床混合病棟です。病棟の特徴としては、入退院が多く、急性期看護から緩和ケアまで幅広い患者さんの看護をしています。

循環器内科は、心筋梗塞や心不全、心房細動や発作性心室頻拍など不整脈の患者さんのため、心電図モニターの観察をしながら、心負荷に注意し心臓リハビリを進めています。また、冠動脈造影検査、経皮的冠動脈形成術などのカテーテルでの治療が行われています。心臓血管外科の手術では、冠動脈バイパス手術や大動脈弁や僧帽弁などの弁置換術、人工血管置換術が行われています。患者さんが安心して検査や治療、手術が受けられるように話を傾聴しゆっくり関わるようにしています。



呼吸器内科では、肺炎や慢性閉そく性肺疾患急性増悪、喘息発作、気胸など急性期の患者さんや、肺がんで化学療法のため入退院を繰り返している患者さんがいます。また肺がんや慢性閉そく性肺疾患の終末期の看護も行っています。呼吸器疾患の患者さんは、呼吸困難を感じる事が多く、不安についての傾聴に努めるとともに呼吸困難感や今後の不安への軽減につながるような関りを大切に考え看護しています。

代謝・内分泌内科は、糖尿病の教育入院や手術前の血糖管理、バセドウ病などの甲状腺疾患、副甲状腺疾患、副腎疾患、下垂体疾患の患者さんがいます。生活指導の見直しやインスリン療法の指導を中心に行っています。

看護部のスローガンとして掲げている「良好なコミュニケーションとワークライフバランスをはかり、安全で安心な看護を提供する」をもとに、特にスタッフ間のコミュニケーションを大切にしており、お互いに協力し合える職場であるように心がけています。また、医師、薬剤師、理学療法士、ソーシャルワーカーなど多くの職種と連携しあいより良いチーム医療が提供できるようにしています。

新入看護師紹介

城西国際大学卒 新人看護師



《当センターを選んだきっかけ》

奨学金制度が利用できる就職先を探しており、就職説明会に参加しました。実際に働いている医療従事者の方々の雰囲気が明るく、施設も新しくきれいであったため選ぶきっかけとなりました。

《入職し実際に働いてみて感じたこと》

入職したばかりの頃、患者さんの気持ちに寄り添うことができる看護師になりたいと思っていました。病棟での勤務が始まると覚えなければならないことが沢山あり、特に一日のスケジュールの調整の仕方、優先順位の付け方には苦労しました。しかし、サポーターをはじめとする先輩方が丁寧に指導やフォローをしてくださり、少しずつ出来ることが増え、最近では患者さんとの会話を通じて不安を聞き出すことも出来るようになってきました。

まだまだ勉強しなければならないことはたくさんありますが、今後も患者さんの気持ちに寄り添った看護の提供をしていけるように学びを深めていきたいと思っています。



岩崎医院



住所：千葉県山武市松尾町猿尾 311
 登録医名：岩崎 達弥（いわさき たつや）
 駐車場：8 台あり
 診療内容：内科・循環器内科・消化器内科・小児科
 電話番号：0479-86-2217

※日曜日 祝日 木曜・土曜の午後 休診

	月	火	水	木	金	土	日
午前	9:00 ▼ 12:30	9:00 ▼ 12:30	9:00 ▼ 12:30	9:00 ▼ 12:30	9:00 ▼ 12:30	9:00 ▼ 12:30	休診
午後	15:00 ▼ 18:00	15:00 ▼ 18:00	15:00 ▼ 18:00	休診	15:00 ▼ 18:00	休診	休診

心臓超音波検査(心エコー)

腹部超音波検査(腹部エコー)

24時間心電図検査(ホルター心電図)を行っています

いごう歯科医院



住所：千葉県東金市田間 2264
 登録医名：井合 雅彦（いごう まさひこ）
 駐車場：4台(医院前) 第二駐車場 3台(医院より徒歩3分)
 診療内容：一般歯科・小児歯科・矯正歯科
 電話番号：0475-50-2323

※日曜日・祝日・木曜日 休診

	月	火	水	木	金	土	日
午前	9:30 ▼ 12:30	9:30 ▼ 12:30	9:30 ▼ 12:30	休診	9:30 ▼ 12:30	9:30 ▼ 12:30	休診
午後	14:30 ▼ 18:00	14:30 ▼ 18:00	14:30 ▼ 18:00	休診	14:30 ▼ 18:00	14:30 ▼ 18:00	休診

はじめまして。東金の旧道にあります いごう歯科医院の井合雅彦と申します。

手に負えないような大変な症例は患者さんと相談して東千葉メディカルセンターの歯科口腔外科に紹介をさせて頂いております。患者さんには紹介してもらってよかったと感謝されております。

心の健康は、お口の健康がなければ保つことができないのではないかと私は考えます。そのために日々、研鑽し、食べる幸せ、生きる幸せをみなさまが感じていただけるよう努力しております。美しい歯、お口の中を健康に保つこと、保とうとすることで、笑顔に自信がでできます。そして、美しい歯、お口の中を健康に保つこと、保とうとすることで、心も健康になると考えております。それらのお手伝いをすることが私たちの使命です。

リハビリ運動コーナー

皆さんこんにちは。リハビリテーション部です。コロナ禍で自粛期間も長くなり、運動不足になっていませんか？動く機会が減ると、筋力やバランス能力、また気分も落ち込みやすくなってしまいます。そこで今回は家でも出来る運動をいくつか紹介したいと思います。ご自身の体調に合わせてやってみてください！



①お尻上げ

寝た状態でお尻を上げます。
難しい人はお尻の穴を閉めるように力を入れましょう。
腰痛体操にもなります。



②椅子に座って膝伸ばし

椅子に座って膝を伸ばしましょう。
出来るだけ膝はしっかりと。
寝た状態で足を上げて大丈夫です。
膝周囲の筋肉を鍛えます。



③つま先立ち

転ばないように椅子やテーブルに掴まりましょう。
膝をしっかり伸ばし、力カトをあげます。
バランス訓練の一環です。
疲れてくるとふくらはぎが張ってきます。
足をつる前にやめてくださいね。

市民公開講座・糖尿病教室について

当センターでは地域住民の皆様に無料でご参加いただける各種イベントを開催しています。
ご参加をご希望される方は以下のご案内をお読みいただき、お申込みください。

《市民公開講座》

当センターの医師やコメディカルスタッフより、毎回のテーマに沿った内容をお伝えします。

《糖尿病教室》

糖尿病に関連する部署のスタッフより、糖尿病について毎回様々な視点から解説します。
新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、完全予約制とした上で開催しています。
各回の予定については、各種広報・ホームページなどでお知らせいたします。

《参加時のお願い》

- ※完全予約制としておりますので、参加をご希望される方は、必ず事前に電話にてお申込ください。
- ※手指消毒、マスクの着用、体温測定にご協力ください。計測時に体温が37.5度以上の方は入場をご遠慮いただいております。
- ※新型コロナウイルス感染症の感染状況により、延期や中止となる場合があります。
(各種広報・ホームページなどで事前にお知らせいたします。)

外 来 診 療 表

令和3年1月1日現在

《予約専用ダイヤル》 **0475-50-1333** (平日8:30～17:00)

※休診日や受付時間は都合により変更となる場合がありますので、事前にお問い合わせください。

診 療 科	受付時間	診 療 日				
		月	火	水	木	金
総 合 診 療 科	8:30～11:30	森/加藤/山本 田原	森/加藤/山本	森/加藤/山本	加藤/山本	森/加藤 山本/田村
消 化 器 内 科	8:30～11:30	亀崎/關根 (再来) 前田 (新患のみ)	妹尾 (再来) 内藤 (新患のみ)	坂本 (再来) 亀崎 (新患のみ)	亀崎/内藤 (再来) 關根 (新患のみ)	前田 (再来) 坂本 (新患のみ)
	11:30～	亀崎 (再来)	妹尾 (再来)	坂本 (再来)	亀崎 (再来)	前田 (再来)
呼 吸 器 内 科	8:30～11:30	笠原/江間	西村/柳澤	江間/越川	笠原/伊狩	西村/石井
循 環 器 内 科 ※新患は紹介状ありのみ	8:30～11:30	若林 (新患+予約) 佐野 (予約のみ)	上田 (新患+予約) 金枝 (予約のみ) 若林 (予約のみ)	佐野 (新患+予約) 浅田 (予約のみ)	金枝 (新患+予約) 上田 (予約のみ)	後藤 (新患+予約)
	14:00～16:00	若林 (予約のみ)	上田 (予約のみ) 不整脈・アブレーション外来 (予約新患のみ)	佐野 (予約のみ)	金枝 (予約のみ) ペースメーカー外来	後藤 (予約のみ)
代 謝 内 分 泌 内 科 (午後は予約のみ)	8:30～11:30	石川	河村	石川	河村	山本
	13:00～15:00	吉原				河村
小 児 科	8:30～11:30	藤代 千葉大医師 (非常勤)	内川/藤代	藤代/内川 (予約のみ) 千葉大医師 (非常勤)	内川 千葉大医師 (非常勤)	内川/藤代
	13:30～		予防接種 (予約のみ)	予防接種 (予約のみ)	乳児健診 (予約のみ)	食物負荷試験 発達障害初診
	13:30～16:30		内川 (予約のみ) アレルギー外来	葉 (予約のみ) 藤代 (予約のみ)	【循環器外来】 濱田 (第3週・予約のみ)	
外 科	8:30～11:30	千田	中川	岡村/上田	岡村	中川/上田
	8:30～11:30	新患 (診察10:30から)	新患 (診察10:30から)	新患 (診察10:30から)	新患 (診察10:30から)	新患 (診察10:30から)
【乳 腺 外 科】 (予約必要)	8:30～11:00					寺 中 (乳腺外来)
心 臓 血 管 外 科	8:30～11:30	石田	小泉		石田	
整 形 外 科	8:30～11:30	青木/中嶋 平岡/中野	中嶋/佐藤 濱田/松浦 中野 (第1・3・5) 大山 (第2・4)	井上/平岡 大山/戸口 (すべて予約のみ)	佐藤/濱田 中野	青木/井上/大山 平岡 (第1・3・5) 濱田 (第2・4) 久保田 (第4・予約のみ)
	13:00～16:00 (予約のみ)	青木	松浦	井上/高澤 (第2)		青木 久保田 (第4)
脳 神 經 内 科 脳 神 經 外 科 ※新患は脳神経新患外来 (下部説明をご確認ください)	8:30～11:30	大石 (脳外) 内田 (脳内)	奥山 (脳外) 内田 (脳内)	丹野 (脳外) 松田 (脳内)	町田 (脳外) 内田 (脳内)	石毛 (脳外) 菅野 (脳内)
	13:00～16:00	松田 (新患)	町田 (新患)	松田 (新患)	小島 (新患)	菅野 (新患)
形 成 外 科 (予約必要)	8:30～11:30	長谷川 (予約)	長谷川 (新患・予約)	手術	長谷川 (新患・予約)	
	13:00～16:00	手術				
皮 膚 科	8:30～13:00		非常勤医師 (診察10時から)			非常勤医師 (診察10時から)
産 婦 人 科	8:30～11:30	手術日	拝野/廣瀬/布施田	拝野/佐久間	拝野/廣瀬/佐久間/布施田 (すべて予約のみ)	廣瀬/佐久間/布施田
	午後		拝野/廣瀬/布施田 (超音波外来)		拝野/廣瀬/佐久間/布施田 (産後健診・予約のみ)	
耳 鼻 咽 喉 科	8:30～11:30	非常勤医師 (9時30分から)	非常勤医師 (9時30分から)	非常勤医師 (9時30分から)	非常勤医師 (9時30分から)	非常勤医師 (9時30分から)
歯 科 口 腔 外 科	8:30～11:30	伏見/吉村 石田 (非)	伏見/吉村 山本 (非)	伏見/吉村	伏見/吉村	齋藤 (非)
	13:30～16:30	伏見/吉村 石田 (非)	山本 (非)	伏見/吉村	伏見/吉村	

1. 休診日は、土曜日、日曜日、祝日、年末年始 (12月29日～1月3日) です。
2. 循環器内科の新患外来は、緊急カテーテル治療等に対応するため、原則として紹介状をお持ちの方のみ受け付けます。
3. 脳神経内科・脳神経外科の新患外来は、脳神経新患外来として〈月・水・金＝脳神経内科医〉、〈火・木＝脳神経外科医〉が担当します。
4. 紹介状 (診療情報提供書) をお持ちの方は、事前に予約が可能ですので、是非ご利用ください。(予約センター 8:30～17:00/0475-50-1333)